

神戸商店
グループ

環境重視の廃食用油業へ

ISO140001を取得

廃食用油回収業の神戸商店(東京・千代田)と関連会社で店舗管理業のジー・キュリアス(東京・葛飾)からなる神戸商店グループは、昨年11月にISO140001の認証を取得し、12月16日に東京都内で関係者を集めて認証授与式を行った。廃食用油回収業界での同認証の取得は、東日本で第1号となる。

授与式では、グループ代表の神戸純氏が「ISOの精神である環境マネジメントシステムの継続的改善や法規制の遵守に取り組み、更なるサービスの向上に繋げながら、地球環境を守る循環型社会形成の一役を担えるよう、社員一同努力していきたい」とあいさつ。撮影式のもよづ

このあと、ISOの導入支援にあたった知識経営研究所の笠井幹夫・取締役コンサルティング部長を通じて、神戸代表に登録証が手渡された。



神戸商店グループでは認証取得に先立ち、昨年4月に環境方針を制定。環境配慮型商品の提案活動の展開、事業活動を通じた3Rの推進、事業所内のオフィス用紙等紙類と電気の使用量削減、廃油回収で使用するトックのアイドリングストップや経済運度走行などエコドライブの徹底、廃油の漏洩を未然に防止するための各種点検の励行・運転教育——を挙げている。